

木馬会会報（第146号）

朝日杯3歳S特集

00/12/08

～木馬達の予想～

本紙 栄蔵の一番弟子 T.P.

阪神牝馬と違って、将来性のある実力馬が順当に結果を出す朝日杯。ここもかなりの素質馬が集まって、荒れそうにないので、やる気はない。

S S 産駒がデビューして6年。このレースは外国産か S S 産駒でほとんど決まっている（例外は2頭だけ）。なので、当然今年も中心は外国産か S S 産駒となろう。

つまり、軸になりうるのはウイン、エイシン、タイム、タガノということになる。個人的に体のない S S 産駒は大物にはならないという自論があるので、タガノが脱落。また、ウインは岡部騎乗が減点。W S J S での体たらくぶりをみても岡部の衰退振りは火を見るより明らか。乗り方の難しい馬でもあり、単穴。本命は、緒戦でクロフネを退け、34.1秒の脚を使ったエイシン。その切れ味は只者ではない。タイムも安定してマイル34秒台を出してきたが、少頭数だし、相手も？なので、本命はエイシンに譲る。

穴ならダートで2連勝してきたが、クロフネと同じフレンチデピュティ産駒で、芝でさらに良い可能性があるグラスエイコウオー。ここ2戦の勝ちっぷりは圧倒的。

今回レース予想とは別に注目したいのが、ラッキー氏の持ち馬（ペーパーオーナーなんていう意味のない馬主ではないぞよ）であるウインラディウス。ここを勝つなんてことになれば、素晴らしいですよ。本紙予想に目を瞑って応援します。また、来年の3歳馬（来年からは2歳馬というのか）に私が大挙して出資したサウスニアの現3歳馬スルーザワールドも注目。私が出資したキングマンボ産駒はこの馬より上と思っているだけに、スルーが連闇明け、使い詰てきてどれだけのレースを見せるか、楽しみだ

◎…エイシンスペンサー ○…タイムトゥチェンジ ▲…ウインラディウス

△…タガノティオ、ティエムサウスポー、ネイティブハート、グラスエイコウオー

ローレルプリンセスの捲りに思わず拳に力が入ったが、4着じゃあ馬券の対象にならない。先週は狙った馬が4着というのが多かった。ちょっと、100%越えをするには厳しい数字になってしまった。現在の回収率92.8%

ラッキー

◎…タガノティオ、ティエムサウスポー

△…ネイティブハート、エイシンスペンサー、タイムトゥチェンジ

（ラッキー桑島の見解）

休養組やラジオたんぱ出走組にかなりの大物がいて、期待された「カク地の怪物」フジノテンピーも回避となってしまったが、そこは「ダービーへの登竜門」と言われる朝日杯、メンバーもそこそこ揃ってどんなレースになるか非常に楽しみである。

阪神3歳牝馬のティエムオーシャンの勝ちっぷりをみると、やはり札幌3歳Sのレベルがかなり高いと見てタガノティオを本命とする。東京スポーツ杯3歳Sでもスローの流れをものともせず、好位から見事に差し切ったレースセンスが魅力である。

相手は「本年最強の馬主」の所有馬ティエムサウスポーとする。今までなかなか大物が出なかったフ

オーティナイナー産駒ではあるが、オペラハウス同様見事に代表産駒を引き当てた感がある。どんな流れでも確実に上位にくる堅実さが魅力であり、マイルまでなら信用できるだろう。同一馬主3週連続G1制覇、年間7つのG1制覇達成なるか。

連下には、「水沢の怪物」ネイティブハートに注目したい。中央初見参のレースでの勝ちっぷりが本当に鮮やかだった。自身が晩成型だったスターオブコジーン産駒ではあるが、エンゼルカロやマイネルの馬をみているとどうも超早熟血統のような気がすることと、地方馬はデビューが早いため3歳の時点では、完成度において有利である点から将来性については疑問視するが、3歳のこの時点では互角以上と見る。

「怪物」クロフネに勝っているエイシンスペンサー、井崎氏絶賛のタイムトゥチェンジにも注目したい。

勝ち馬が1分35秒代を切れれば、過去の傾向から再度G1馬になる可能性がかなり高い。2001年のクラシックを占う意味でも注目の一戦である。

今週の格言ひとり言……「メジロブライトが松幹でクラシック一つも勝てず、もはやこれまでと思われ始めた時、河内に乗り替わったら馬が変わったもんなあ。ステイゴールドも豊であっさり勝っちゃったしなあ。トップロードも……」

今週の格言……「自分の持ち馬の馬券は買わない。印もつけない。無事に完走できた時の喜びを忘れてしまうので。」

予想はウソヨ 四国の井崎

朝日杯といえば、トウインクルダンディ氏が本誌予想でマイネルマックスの勝った朝日杯を本線（2点目？）で的中したことを強烈に覚えております。まずは、今年のタイム評価から。

ティエムサウスポー +0.1 -0.5 +0.6 Aa

ネイティブハート 公営 -0.4 +0.5 B

エアヴァルジャン -1.4 -0.1 +0.6

カルストンライトオ -0.7 +0.5

----- 以上900万クラス -----

タイムトゥチェンジ -0.5 +0.2 +0.1 C

タガノティオ -0.9 +0.2 +0.1

マチカネイサリビ -0.1 -1.5 +0.4

ユノピエロ -1.3 -1.3 +0.1

フォーユアラブ -1.4 +0.0 -0.7

----- 以上黒字馬 -----

ウインラディウス -1.1 -0.6 -0.3

エイシンスペンサー -1.5 -0.1

牝馬に続きハイレベル混戦で楽しみである。1、2番人気が予想されるエイシンスペンサー、ウインラディウスに黒字時計がないのでおもしろい。ティエムサウスポーが一步リード。前走の逃げ切りには驚かされたが、変幻自在の脚質で安定感は抜群である。しかしオーティナイナー産駒なのでG1馬となる

かというとちょっと疑問がある。また竹園オーナーがG1を3連覇しちゃっていいのか?ということから2着候補筆頭としておく。

京王杯のパドックを見た時ネイティブハートは素晴らしいと思った。ただこちらもスターオブコジーンとダート血統。だいたい私のパドック診断ではダート巧者のしっかりした馬体の馬がよく見えててしまう傾向がある。この京王杯1、2着組がタイム評価上位との判定である。本当に困った。

血統ならサンデーサイレンスでしょうな。やっぱり。タガノティオーは1800mしか走っておらずマイル経験がない。やはり速い流れを経験していないことはマイナスであり、先週のネームヴァリューのように危ないと見て切る！

本来ならタイムトゥチェンジは本命にしたかった。しかし先週期待のトウカイロゼットがだらしなかつたし、前回のパドックを見た時に馬体が少し寂しく見えた。勝負根性はしっかりしているので競り合いになれば負けないだろうが前回の印象がイマイチだったので自信の本命には押せない。

カルストンライトオは前走無茶苦茶強かったが、逃げて玉碎したダンツキャストのような気がするのでカット。ワインラディウスは明らかに人気先行。勝ちっぷりにダマされてはいけない。

一番はエイシンスペンサーだろう。なんせあの「クロフネ」に勝っているのだからここでは一番強いかも知れない。エイシンは中山でよく走る。今週はTMではなくエイシン旋風かも知れない。エイシンサンルイス、エイシンプレストンが土曜日に井にでもなれば、朝日杯もエイシンのものかも知れない。

現時点では、はっきり言って軸が決められない。4頭BOXを挙げておく。

◎…ネイティブハート ◎…ティエムサウスポー

▲…タイムトゥチェンジ、エイシンスペンサー

当日は実業団女子駅伝の応援でパドックが見れないのが残念である。でも前日の土曜日には中京競馬場に噂の万馬券獲得ツアー（春、秋阪神遠征で2度とも達成）を組んでいるので非常に楽しみである。

第52回 朝日杯3歳S

				16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号	
				フォーユアラヴ	カルストンライトオ	ネイティヴハート	ロツキー・アピール	メイショウドウサン	タイムトゥエンジ	エインスパンサー	マイネルカーネギー	タガノティオー	ジー・ティースマイル	フィールドスマイル	グラスエイコウオー	ワインラディウス	メジロベイリー	ティエムサウspo	ユノビエロ	馬	名
				柴田善	小池	菅原勲	後藤	安田康	池添	四位	吉田	藤田	吉永	河内	村田	岡部	横山典	和田	田中勝	騎手	
						△			○	○	△			△	▲		△		TP		
						△			△	△	○						○		ラッキー		
						△			○	△					○	△		△	ライシャワシャワ		
						○			○	△	△		△	△			△		心配御無用!		
						○			△	△	○	○					○		ワインクルダンディ		
						△			○	△	△			△			○		洋二郎		
									△	○	▲		△		○		△		メーフレグズ		
						▲			△	△	△		△		△	○	○		おかげらくん		

次号は有馬記念号です。